

鉛筆の詩人へ

宮本百合子

青空文庫

さきごろは「鉛筆詩抄」を頂きまことにありがとうございました。

この前、鉛筆の詩を拝見したときから、わたしに感銘されていた詩の精神が、ここに集められているすべての詩のなかにこもっています。日本にも、生活そのものの中から、「言葉の魔術」をふりきって、「詩のポーズ」をけとばして、うたわれて来る詩のできたことは、何とうれいでしょう。

わたしは詩というものが書けないけれども、詩をこのみます。散文では、何かの間にはさまって数行しか書けない人生の感覚を、詩は純粹にそのものとして一つの奥ゆきある現実としてうち出し

ます。これらの詩によつてあらわされている人生の感じかたは、わたくしが成功しました成功しない小説の底を貫いて響かせようと欲しているその感じかたです。序文に「世帯じみる」という言葉がつかわれていますけれども、もしその言葉を使うとすればそれは全く新しい内容によつて云わなければならぬだろうと思います。なぜなら、「薬罐の詩」「市内電車」「帽子昇天」などは「詩集」と結婚と出産と」「父となる日」「わが家の正月」などと同時に、決して、古い意味での世界の主の感情ではないのだから。「わが家の正月」「詩集と結婚と出産と」などには、実にあつたかくて、清潔で、狎れ合つてしまわない人間同士の、親と子と、良人と妻とのつどい、生き、たたかうたがあります。その人間らしいう

たのひびきは「冬こそ春を支度する」を通じ、「アレグロ・マ・ノン・トロツポ」へ「合唱する人たち」へ通じます。（「合唱する人たち」の第五章四行あたり、何か人間というものの神聖が感じられました。自然で、自然であるがゆえにまじめな。）「アレグロ・マ・ノン・トロツポ」には、心と耳とをかたむけてそれを引き、いつしか自分もその行進にまきこまれて足をすすめ出すような音楽がみちています。この音楽と、いつか展望にのった高村光太郎の「ブランデンブルグ」とを思い比べずにはいられません。何というちがいでしょう。ここにわれらの鳴りひびく打楽器があります。あすこには、雪のきらめく山嶺とそこに孤独であつてはじめて確保された唯心的で超歴史的な恍惚があります。「運河」

「畳」「家」これらは、これらとして独自の断面から、日本の国民の生きかたについてを思わせませす。「鉛筆詩抄」にあるどの詩も、その詩としておのずからな生活上のモティーヴにおいて生れていることにつよくうたれます。わたしは文学において、その点での自然性を高く評価するたちです。そのモティーヴの必然性により高く、よりつよく、より美しくあるためにこそ、わたしたちの人生は「風」をいとわず「猫背」をきらい、「なんじやもんじや」にからめとられまいとするのです。

「鉛筆詩抄」の拝見できたことを感謝いたします。「鉛筆の詩」こそ、わたしたちのたたかいのうた、光栄のうただと思います。ほんとにわたしたちは、「われつねに一本の鉛筆を懷中す」その

鉛筆のしんは決して折られてはいないのだ、と思つて、一本の鉛筆さえとりあげられるような生活を生き貫いて来たのですから。

これからの幾波瀾のなかで、あなたの鉛筆、そしてわたしたちすべてのものの鉛筆が、真に懷中するに足りるものであるためには、どれだけの勉学と堅持とがいることでしょう。詩人よ、すぐれた天質を高めよ。詩が理性のうたであるときいて、しりごみした旧い詩人たちの素朴さ。わたしたちの理論が情熱の美感と一致するとき——実感の新しい誕生によつてこそ、わたしたちのささやかな存在も人類のよろこびの小さい花となります。又しても「世帯」の本能性と盲目性は、この詩集のどこにもないと思い、そのことに本質的な期待を感じます。

〔一九四九年十二月〕

青空文庫情報

底本：「宮本百合子全集 第十三卷」新日本出版社

1979（昭和54）年11月20日初版

1986（昭和61）年3月20日第5刷

底本の親本：「宮本百合子全集 第十一卷」河出書房

1952（昭和27）年5月

初出：「詩作」岡山市・詩作社

1949（昭和24）年12月

（「鉛筆詩抄」著者吉塚勤治氏宛の私信）

入力：柴田卓治

校正：米田進

2003年4月23日作成

2016年2月3日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

鉛筆の詩人へ

宮本百合子

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>